(一)　第一万十万千五百二十三號　(月曜日)　報新日日臺灣　昭和七年五月九日　(臺灣總督府認可雜誌第二類郵便物)

號物讀別大

春秋藝文　六月号　出ヲ待ツ！

臺灣日日新報

好評！好評！賣切近し！！

定價十五錢

文藝春秋社發行

讀切長篇　花街三和會

吉川英治

讀切長篇　木曾路の鴉

子母澤寛

長篇物語

一文の家禿丸

日本危ふし

太平洋航進曲　池崎忠孝

紐育の八つ切事件

女優であるボス夫人の殺害事件に関聯して加藤一夫

わしが國さ　信州の巻

新婚旅行實話集

★陸軍省折紙つき!!!　近く東京劇場で上演!!!

武士道の精華　閑少佐

鈴木氏亭

草浅シリフツヤチ

草見物記

徳川夢聲

号外物語

日清・日露の兩役で名を揚げた故福島大尉の遺族……杉村楚人冠

號外賣り仲間の内幕……小野賢一郎

常陸山對海山の大取組……本山荻舟

リンドバーグ機來る！……北條清一

ニュースが號外になる迄……秋山安三郎

號外號外！街は飛報の渦巻、唯一枚の其紙切の裏には、涙ぐましい插話が一杯た。新聞界の權威熾烈、苦心惨憺……生々しい内幕話！

連載讀物

春　慶大佛次郎

盤獄の一生　白井喬二

齋藤三遊殺生傳　直木三十五

全國職業美人競走締切迫る

★當地方のミス・ニッポンは誰か？

特選講談

森田屋清藏　俠客宇沼ケ原の血煙

有閑夫人秘話　男妾を雇ふ

背負い梯子　長谷川伸

江戸屋開業　辰野九紫

淺薄なる國語政策

原文は東洋文明の淵源たる千古不滅の支那古典、講述文は本邦漢學界の泰斗が心血を濺げる通暢明快なる金玉の大文字。

西洋文明沒落の聲は世界戰爭後歐洲諸國に起り、光明を東方に求めんとする東洋研究熱は各地を風靡してゐる。彼等は曰ふ「聖徳は東洋に在り」と。特に我國に於ては支那古典は語學文學の上に於て、倫理哲學の上に於て、好尚人格養成の上に於て極めて重要の位置を占めてゐるとは誰しも疑はない。當出版部が二十五年の長年月を費して洩精國字解全書の完成に努め來つたのは實に是が爲である。今や後編の發行準備全く成れるを以て、既出の正續二編と併せて豫約出版の求めに應ずるとにした。本書が永く學界の至寶となりて文運の發展に貢獻するとは發行者の信じて疑はざる所である。

内容見本進呈

第一回配本五月中旬
豫約ノ切六月五日

豫約募集

全三十六卷

正續編　十二冊　各月一冊配本
續編　十五冊　各月一冊配本
後編　九冊　隔月一冊配本

正編續編後編何れの一編にても豫約自由

豫約價
申込金一切不要
【分拂】
並製　壹圓五拾錢
特製　貳圓
【全拂】
正編續編後編　並製拾七圓　並製廿壹圓　特製廿八圓
並製拾壹圓　特製廿壹圓

菊判・金卷總頁二萬餘頁
並製・紙表紙背角入
特製・天金總上總布背丸

早稻田大學出版部

東京一一二三
電話牛込三四五番

熊崎式　姓名學　開運法

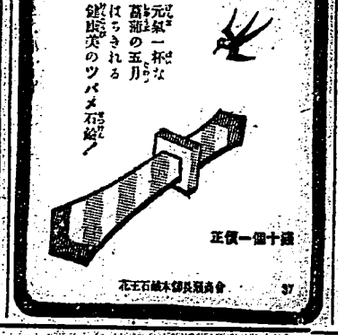
熊崎健翁　先生著

姓名の神秘
運命の神秘
易占の神秘
相學の哲理
姓名の新義
大衆推理學

幸運への導

姓名を尊重せよ

傳染病予防　便所臭氣止　カニヨカ香油



6-12

歯痛に頭痛はカオカンで直る

治療に優る豫防第一

消毒に防臭に殺虫にデシンの一罐大患を防ぐ

▲ニセモノ模出例注意を要ふ
▲知名薬店に限り賣す

消毒藥　台灣總督府專賣局方劑

呉服錦問屋　江本商店

會葬御禮　緒賀繁次

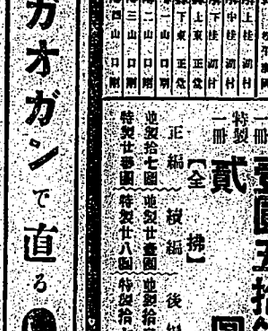
淺田飴

たんせき一切　感冒　よわき人　聲を使ふ人　喘嗽の甚き人等　に用ひて　効果百パーセント

（全國各藥店にあり）

タバコのみの出來スモカ

「いつていらつしやい、成程往きあれば還りあり、タバコあれば……スモカあり。」



停戰協定の成立で
我軍晴れの凱旋
歸還部隊は八日から
日支兩文の正式調印
九日行はるる見込
撤收前に支那側の
行政權執行をも承認

（上海七日發電通）停戰協定成立の結果我軍は逐次內地へ凱旋することに決し○○○隊○○○隊は協定成立後最初の凱旋部隊として內地へ晴れの凱旋をなすに決した尙歸還は八日より當分續く筈

【上海七日發電通】停戰協定日支文正本は支那側が敵對行爲なる文字を戰鬪行爲と改むべしと要求しその字義を狹めんとしてゐる爲め、また完成せぬが八日更に協議し、その完成を見れば九日日支文の正式調印を爲す筈である尙重光公使の調印のみは病狀如何に依つては更に延期するに決定した

【上海七日發電通】共同委員會支那側委員淵源是、前鴻約兩氏は七日午後二時より第一回の地方大會による臨時軍紀會議を開催したるが、支那側の特別保安隊五百名が既に準備を整へ更に百名到著の豫定で、日本軍撤收區域の引繼をなし得る樣になつてゐる旨正式に通告したことに對し、我方は撤收前に支那の縣知事が右地域に入り行政權を執ることをも承認する旨を述べ其他隔意なき意見交換を遂げ四時半辭去した

【上海七日發電通】停戰協定成立の結果我軍は逐次內地へ凱旋することに決し○○○隊○○○隊は協定成立後最初の凱旋部隊として內地へ晴れの凱旋をなすに決した尙歸還は八日より當分續く筈

【上海七日發電通】重光公使夫人は八日午後一時滬寧驛發の列車にて南京へ赴き、二泊の豫定にて重光公使を見舞ふ筈

【上海七日發電通】重光公使夫人は滬寧驛發の列車にて南京へ赴き、二泊の豫定にて重光公使を見舞ふ筈

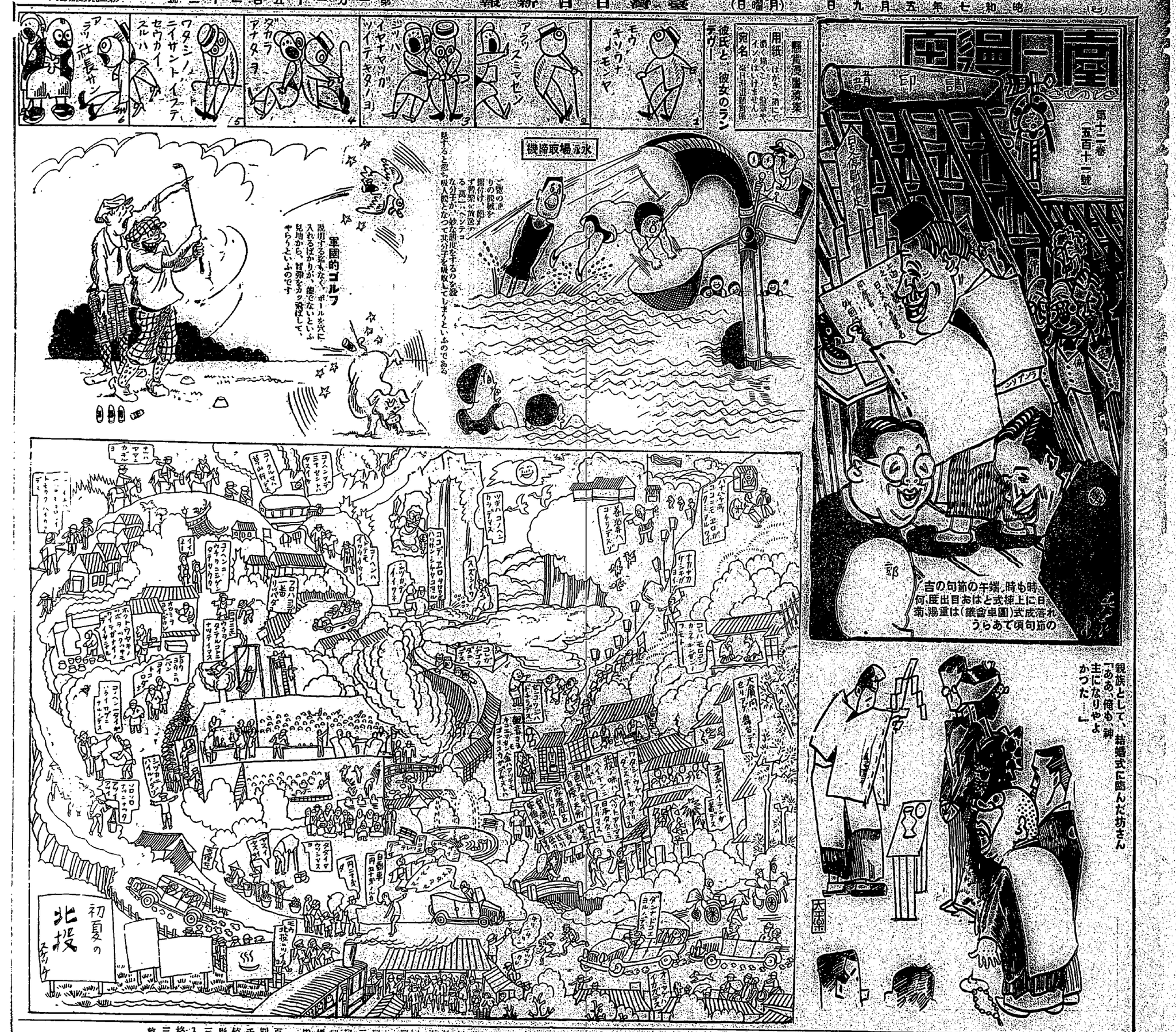
【上海七日發電通】重光公使夫人は八日午後一時

産業ページ

一期蓬萊米は南部地方大増産

先物安氣配の爲め、期近物を賣急ぐか

太年期一期蓬萊米は概ね順調に育成し南部のみにて作付約五萬甲の多きに上り一甲當り二十五石乃至六十五石收穫の豫想にて作柄下の作況は概ね良好にして昨年に比し約八千石乃至十萬石の増收である。就中高雄州は化し新の蓬萊米出廻期を控へ内地米の出廻期に先だち一期米の出廻りが最も早く五月中旬に内地へ移出されるので、内地米の出廻期に先だち一期米の出廻期に先だち一期米の出廻期に先だち一期



中國爲管理接收區域
設委員會委員四十二名

七日上海電。上海派遣軍。擬收於協定開市區域後。爲管理中國以國民政府命令。設置接收區域接收管理委員會。委白川長邊派兵氏委員長。汝耕氏以下四十名。

臺中西瓜
百斤五圓
每甲得售千圓

臺中州下西瓜。本年生育良好。栽培總面積。彰化郡線西庄約二百甲。北斗郡二林。砂山。方面百餘甲。員林郡下五十餘甲。大甲下五十甲。多前年二倍餘。北斗郡下西瓜。來十四五日。得以登市。價格在園中。百斤五圓前後。若換算此價格。每甲約得一千餘圓。爲是農民。得利不少。又州農會。仲員林街橘西瓜組合。磐麗買賣現準備中。該盛出期。在本月末及來月上旬之間云

平東商會
擬設舊式糖廊

新竹市合資會社平東商會事務李清林氏。此次在苗栗郡公館庄南河。擬設新式製腦。現經陽入壓搾機。兼準備肥料。擴張部同業者。欲出爲加撓。然李胸有成竹。隨意欲照豫定進行云

花蓮港
野菜市場
場外受授盛行

花蓮港街役場當營野菜市場。向來無何等統制。似放任之。昭和六年四月起至本年三月。辦理額。七十六萬八千四百七十五基羅。價格三萬七千四十基羅。價格三萬七千二百一月平均六萬四千四十基羅。價格三千八十五圓。三月中。七萬八千四百基羅。價格二千七百二十二圓。數量較平均月增加。價格反減去。此等現象。皆受當市關係所支配。由一日平均產額算出之。一千百三十五基羅。價格百二圓八十錢。人口約一萬三千人。每一人消費量。約爲七厘。又一日百圓內外野菜。處分之仲買人。計三十五人。仲買人每人購入額。約六千五基羅。價格約二圓九十錢。仲買人三十五人之中。至三月末整理。現在僅二十五人。

協定簽印賣國行爲
廣東派代表譴佛成
通電全國反對南京

七日香港電。據佛成氏代表廣東派。發電於蔣介石、汪兆銘氏。謂爲戰協定簽印。乃賣國行爲。一兩日中發由京政府反對通電於全國。

名勝捺印
追加十四處

遞信部。爲名勝史蹟。其他一般遊覽紀念。于本年一月一日。公表第一回登載北外八處名勝捺印。六日更爲第二回。追加十四處如左。

一、北投。一、淡水。一、大溪。一、南庄。一、苗栗。一、霧中。一、彰化。一、北港。一、安平。一、恒春。一、澎湖。一、新城。

北京匠國案。一如前回。依照鹽月典伯。問如北港之媽祖。安平之祈園人。澎湖之龍宮。新城之太魯閣蕃人。殊見雅致者。又此捺印。希望者貼二錢五厘以上切手。持到郵便局窓口。便爲紀念消印。

臺中西瓜
百斤五圓
每甲得售千圓

臺中州下西瓜。本年生育良好。栽培總面積。彰化郡線西庄約二百甲。北斗郡二林。砂山。方面百餘甲。員林郡下五十餘甲。大甲下五十甲。多前年二倍餘。北斗郡下西瓜。來十四五日。得以登市。價格在園中。百斤五圓前後。若換算此價格。每甲約得一千餘圓。爲是農民。得利不少。又州農會。仲員林街橘西瓜組合。磐麗買賣現準備中。該盛出期。在本月末及來月上旬之間云

平東商會
擬設舊式糖廊

新竹市合資會社平東商會事務李清林氏。此次在苗栗郡公館庄南河。擬設新式製腦。現經陽入壓搾機。兼準備肥料。擴張部同業者。欲出爲加撓。然李胸有成竹。隨意欲照豫定進行云

花蓮港
野菜市場
場外受授盛行

花蓮港街役場當營野菜市場。向來無何等統制。似放任之。昭和六年四月起至本年三月。辦理額。七十六萬八千四百七十五基羅。價格三萬七千二百一月平均六萬四千四十基羅。價格三千八十五圓。三月中。七萬八千四百基羅。價格二千七百二十二圓。數量較平均月增加。價格反減去。此等現象。皆受當市關係所支配。由一日平均產額算出之。一千百三十五基羅。價格百二圓八十錢。人口約一萬三千人。每一人消費量。約爲七厘。又一日百圓內外野菜。處分之仲買人。計三十五人。仲買人每人購入額。約六千五基羅。價格約二圓九十錢。仲買人三十五人之中。至三月末整理。現在僅二十五人。

協定簽印賣國行爲
廣東派代表譴佛成
通電全國反對南京

七日香港電。據佛成氏代表廣東派。發電於蔣介石、汪兆銘氏。謂爲戰協定簽印。乃賣國行爲。一兩日中發由京政府反對通電於全國。

張武公業紛糾眞相
吳書記沈冤大白
不久將復歸南投街役場舊職

南投街茄苳脚人張醜張居等。僞代書人柳谷三省氏。作成派下全員證明願。昭和二年中。提出於南投街役場。經吳書記之調查。費場一年餘。始得判明。果係公業。吳書記逸將其所調查之證據書類及願書。呈仰助役街長等裁決。當時林助役亦曾細查。知事無誤。卽將證明書下付於張居等。張居一派。卽開總會。共推張居。爲管理人。向臺中地方法院南投出張所。申請管理人之變更。卷記錄畢。張醜等不甘。遂以名義乃已等私組與張居等無干爲口實。昭和三年冬。出訴於臺中地方法院民事庭。經法庭訊問數載。一二三審。因證據鑿々。告歸張醜等敗訴事在昭和六年夏也。豈知張居等。乃一介窮人。訟雖勝利。然辯護士謝金。其他諸費。無從支出。請（超增副庄物）小弟乃無閒發級。欲學寫白話文。以

商人無厭
作奸拘回

臺南市新町娼妓愛月國主素知吳書記爲人。故不爲已甚。僅將張居與一刁文雀交檢察局。經檢察官再訊。始知吳書記受賄之罪非實。然因吳書記當收而反供者。故公文書僞造行使之事。尚屬嫌疑。時所查之證人中。有被買通反供者。故公文書僞造行使之事。尚屬嫌疑。不見回音。市役樂動。該事件。非郭到案。不易審理。拘補狀態。客月杪。臺南地方法院檢察官爲慎重起見。命員赴臺南出張。郭然翹望外。前開張醜代理西等事實。生意興佳。而竟作奸犯科。藤細工之作品。精巧。其他各製品。亦甚優美。故銷路甚廣。所營業。恐難免影響云。

嘉市不景氣
節約一斑

嘉義市內。昭和六年度製氷料水。似食物。似料水。不二品。升細工。藤細工。精米。其他各製品。亦甚優美。故銷路甚廣。所營業。恐難免影響云。

名勝捺印
追加十四處

遞信部。爲名勝史蹟。其他一般遊覽紀念。于本年一月一日。公表第一回登載北外八處名勝捺印。六日更爲第二回。追加十四處如左。

一、北投。一、淡水。一、大溪。一、南庄。一、苗栗。一、霧中。一、彰化。一、北港。一、安平。一、恒春。一、澎湖。一、新城。

北京匠國案。一如前回。依照鹽月典伯。問如北港之媽祖。安平之祈園人。澎湖之龍宮。新城之太魯閣蕃人。殊見雅致者。又此捺印。希望者貼二錢五厘以上切手。持到郵便局窓口。便爲紀念消印。

商人無厭
作奸拘回

臺南市新町娼妓愛月國主素知吳書記爲人。故不爲已甚。僅將張居與一刁文雀交檢察局。經檢察官再訊。始知吳書記受賄之罪非實。然因吳書記當收而反供者。故公文書僞造行使之事。尚屬嫌疑。不見回音。市役樂動。該事件。非郭到案。不易審理。拘補狀態。客月杪。臺南地方法院檢察官爲慎重起見。命員赴臺南出張。郭然翹望外。前開張醜代理西等事實。生意興佳。而竟作奸犯科。藤細工之作品。精巧。其他各製品。亦甚優美。故銷路甚廣。所營業。恐難免影響云。

嘉市不景氣
節約一斑

嘉義市內。昭和六年度製氷料水。似食物。似料水。不二品。升細工。藤細工。精米。其他各製品。亦甚優美。故銷路甚廣。所營業。恐難免影響云。

新營東石
兩郡煙小總會

既報。新營郡下。竝東石郡役所管內。第三回納類煙草小賣人組合總會。去五日上午九時半起在新營庄沈祖廟開會。臨時議員有伊藤嘉義支局長。於本報數次。茲探其底細內容頗形複雜。大略如左。先是張醜張居等。來簽多數到席。已歷數世。土地調查當時。張醜一派。未以已等祖上名義張武。作成申告書。申告於當局。將圖吞沒。然一時未敢發表。故其輪流與分配。如故也。數年前訌。有據於張醜者。遂將此事密告於張居。張居等即知大驚。查之得實。卽和三年冬。出訴於臺中地方法院民事庭。經法庭訊問數載。一二三審。因證據鑿々。告歸張醜等敗訴事在昭和六年夏也。豈知張居等。乃一介窮人。訟雖勝利。然辯護士謝金。其他諸費。無從支出。請（超增副庄物）小弟乃無閒發級。欲學寫白話文。以

新營醫院
增築工事

新竹市民。多年熱望之新竹醫院改築。仍內務局長曾由歷代院長發旋。以昭和六年度起。以三箇年間繼續事業。著手工事。但第一期工事費。支出四萬五千圓。由本年一月起工。而竹築部分。孫蔡鐵筋洋灰。建。樓土分設院長。應接室。樓下分設第一診察室。及藥局。四第一期工事。務定十日將竣。又第二期工事。按由昭和七年度內與工。至八年度完竣。新工費。要款十萬圓。仍由工事進行中。亦要繼設產科及耳鼻咽喉兩科云。

會事

▲臺灣總督府遞信局。者番設置保險及年金開係由大甲郵便局長豐力主催。定來十日。欲在大甲圓舞臺開募活動寫眞。於一般保險加入者無料觀覽云。

居民憤慨
新營埔夫死不歸

新營郡新營庄新營八八三番地余祥（別名水生）。年三十九。去三日上午六時頃。在自家寢室自縊。聞其因。常與其妻陳氏情不和。妻性淫蕩。別有情夫。自數日前。擅自外出。不知去向。水生死後數日。向不回家理葬。無人察視。托該甲內甲長某代爲。二般居民。大爲不平云。

役員受指名者

組合長何世亨。副組合長翁福波。羽田。評議員。新營庄。吳本生。張秋源。作二。鹽水街。黃英謝篤。檜意庄。張秋源。作二。鹽水街。池。白河。庄張耳黃明通。番社。庄蘇福輝。陳茂旺。後壁。庄蘇化。黃茂枝。後壁庄。後壁。庄許水。陳水。後壁庄。蔡方石。楠梓。次郎。

書記說明。卽有張紹雲。後有吳。昭和七年度收支總算表。計說明。以一萬千圓。通過原案。次表彩狀。增進者。卽特等賞。卽明智氏。外九十名。發與一二三等。次表彩狀。後發員山伊藤支局長指名如下。及同支局長卽示。不非區務課長。沈新營庄長。蔡。卽明智氏。爲總代答辭。正午式畢。

臺灣日日新報

第一萬一千五百二十三號 （第三種郵便物認可）

ラヂオ版

今日の番組

五月九日(月)　J.F.A.K

午前の部

【六・〇〇】朝の體操（ラヂオ體操）【六・一〇】今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）【六・一〇】臺北測候所發表【八・〇〇】今日の料理獻立（臺北）【九・三〇】家庭百科問答（臺北）放送局と内地各放送局との連絡【一〇・〇〇】今日の家庭料理（臺北）立ハボーク・ガランテンの各種野菜のピクルスの製法（臺北）【一一・〇〇】昔噺桃太郎（臺北）【一一・二〇】昔噺猿蟹合戰（臺北）【一二・〇〇】昔噺舌切雀（臺北）【一二・二〇】昔噺花咲爺（臺北）【一二・四〇】昔噺カチカチ山（臺北）【一二・五〇】正午の時報（臺北）【一二・五九】正午の時報八秒間（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・二〇】放送局開局ニュース【〇・三〇】實用園藝時間（臺北）【一・〇〇】家庭百科問答（臺北）【一・二〇】四重奏（臺北）【一・四〇】ラヂオ體操（臺北のみ）【二・〇〇】昔噺猿蟹合戰（臺北）【二・二〇】昔噺花咲爺（臺北）【二・四〇】昔噺カチカチ山（臺北）【二・五〇】正午の時報八秒間（臺北のみ）臺北測候所發表【三・〇〇】子供の時間（臺北のみ）臺北第二小學校音樂生有志一、マンドリン合奏イ長調行進曲ロ、舞踏の女王ハ、ヴァリエーション（臺北）【四・〇〇】昔噺舌切雀（臺北）【四・二〇】昔噺花咲爺（臺北）【四・四〇】昔噺桃太郎（臺北）【五・〇〇】昔噺猿蟹合戰（臺北）【五・二〇】昔噺カチカチ山（臺北）【五・四〇】ラヂオ體操（臺北のみ）【五・五〇】正午の時報八秒間（臺北のみ）臺北測候所發表

夜間の部

【六・〇〇】英語講座（初等科第三課、テキストは前回のラヂオ版に出てゐます）三好清記【六・三〇】子供の時間（臺北のみ）臺北第一小學校生有志一、マンドリン合奏イ長調行進曲ロ、舞踏の女王ハ、ヴァリエーション（臺北）【七・三〇】實用日々かぜ引き（臺北）【七・四〇】今晩から來週迄の番組豫告（臺北）【八・〇〇】昔噺桃太郎（臺北）【八・二〇】昔噺舌切雀（臺北）【八・四〇】昔噺花咲爺（臺北）【九・〇〇】時報、氣象報告（臺北）【九・〇一】臺北測候所發表【九・一〇】ニュース（臺北のみ）【九・二〇】放送局開局時間ニュース（臺北のみ）【九・三〇】臺南局より實況中繼（臺南のみ）【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立ハボーク・ガランテンの各種野菜のピクルスの製法（臺北）【一〇・二〇】放送局閉局

端唄

岩見きみ子

（臺北）

▼緣かいな▼都々逸▼槍さび

俚謠（臺南のみ）

▼正調追分節　安來節　唄と三味線　金阪樓　三吉　八森　登喜尺

▼安來節　唄と三味線　金阪樓　三吉　八森　登喜尺

金阪樓の三吉姐さんの御謠です

（放送）▼正調追分節

ヤサホイノエー　どう泣きゃ切ひが出ないやら　堰で身を焼る私やけれど　誰に言ふなと云やがない

本唄　鄙川の流れと人には見せて、夜は千鳥と泣き明す　後唄　神の前に誓ひかけ、私や立つ島波にきけ

▽安來節

一、お城夕燒雲雀の小やけ　暮れて赤坂御所に月が出る

二、五尾のお祝に月でる宵は　昔忍しの鳥が啼く

端唄

岩見きみ子

（臺北）

▼緣かいな▼都々逸▼槍さび

一、緣かいな　緣の下ゝ下駄の、でふれいうてもあの人は、つれなかた、あゝ憎らしい　くだり、玉やかとりもつとんかいな（能玉やと住吉屋の川口さと云ふ大花火の花火屋の前口、おとすつまものやじるべ、ひとふしおしえさ給へ八が、先へまはつて松原へ、いやり國のこんかいな

二、都々逸

しらさか小、ひかたげて前髪をなかめ、二の丸ふみつぶしか

三、殿が寢の誰が手同寢、島が啼く〳〵五尾の島　安來節は三節とも安來に因んで新作されたものばかりである（臺北）上三吉（下）森

哥澤（臺南のみ）

【午後八時より】

▼槍さび

やりはさびても名はさびぬ、むかしわすれぬおとしざし、サアサ白木のさん俵に九寸五分、刀鞘ゆらの腰はまだ差ぬか、いまだ釣上ニつかまつりませぬ（富貴は岩見きみ子）

▼槍さび

くなる

お月さまさへ（とう田の水に、澄んで澄む世のうきしづみ　ごんべえ爺まく古田舍でも、世帶かためて蒔きつきや稻の風もふく

三、槍さび

やりはさびても名はさびぬ、むかしわすれぬおとしざし、サアサ白木のさん俵に九寸五分、刀鞘ゆらの腰はまだ差ぬか、いまだ釣上ニつかまつりませぬ（富貴は岩見きみ子）

哥澤（臺南のみ）

【午後八時より】

▼槍さび

哥澤芳兵衛

臺南の哥澤界、名取の師匠芳兵衛さんの出演で鮮なのと一くさり（放送）槍さびとは、月は浮世のやるせなき、哉のようにいさ

初等英語講座　第三講

三好清記

LESSON ONE (1)

1. 發音

p …（ア）の中間音（發音）
（イ）（發音）(2)同樣（發音）

e i o …（エ）と（ア）の中間音
（イ）と同じ發音
（オ）と同じ發音

C p b g t x th …（カ行の子音）（サ行の子音）
（タ、テ、ト、の子音）
（パ、ピ、プ、ペ、ポ）
（ガ、ギ、グ、ゲ、ゴ）
（ザ、ジ、ズ、ゼ、ゾ）
（ダ、デ、ド）
（ヴ）

2. 發音

a. box, Cap. this, pen, that. pin, is.

3. 文

This is a Cap. That is a pen
This is a pin. That is a boX.

4. 句讀

1. This is
2. That is
（句點 Comma）
（休止符 Full Stop period）

a. 句讀　文字が結合して意味を有するものを單語といふ。

b. 文　單語が集まつて述つた考を表すものを文といふ。

管絃樂（臺北）

【午後八時五十分より】

JFAK管絃樂團

指揮　一條留三郎

今晩のJFAK管絃樂團の演奏もアマチュア・メンバーが加入して絃樂器を多くしての編成で曲は總て輕い味のものばかりである

一、歌劇「淺妻船」の序曲　歌劇の作曲シュレッペグレルの作つた調子の輕快で通俗的な曲である

二、舞曲　ある變化はあり愉快なものである

三、歌劇「黃金の王冠」序曲　此の曲も第一の曲と同樣通俗作曲家シュレッペグレルの作つた調子のいい曲

四、行進曲（音樂、音樂）

▲管絃音樂（一）四重奏（二）獨奏（三）法螺貝（四）打樂器（五）笙獨奏（六）笛獨奏

久し振りのおひろめ演奏會で出演者は今晩で揃る能樂の人はかり、馬場孤蝶、三宅雪嶺、松浦嘉一、佐良、余叔岩の諸氏である

家庭料理獻立

（臺北）　午前十時より

解說　伊地知たつ氏

今日は日曜ですから第二番女の御地知先生が自ら解說せられます

▲ポーク・ガランテン

材料（五人前）　豚挽肉百匁、卵四個、玉葱小二個、麩小匙二、胡椒小匙一、メリケン粉大匙一、人參少々、セロリ

▲各種野菜のピクルスの製法

材料　筍、玉葱、カブ、胡瓜など、調味料の分量　上等の食酢一升、白砂糖三、四百匁、鷹椒五本位、昧淋少量

家庭百科問答

（臺北）　午前九時三十分より

モック佃煮の少しばかり風の變つた行進煮

▲臺北放送局と内地各放送局との連絡

▲JOAKの第二放送を御聽き下さいますか

▲臺灣人の年賀に相應しいカステラの作り方

今日の獻立はクヂオの唄とお菓子の說明です

家庭百科問答

（臺北）　午前九時三十分より

▲臺北放送局と内地各放送局との連絡

▲JOAKの第二放送を御聽き下さいますか

▲臺灣人の年賀に相應しいカステラの作り方

今日の獻立はクヂオの唄とお菓子の說明です

家庭料理獻立

（臺北）　午前十時より

解說　伊地知たつ氏

今日は日曜ですから第二番女の御地知先生が自ら解說せられます

▲ポーク・ガランテン

材料（五人前）　豚挽肉百匁、卵四個、玉葱小二個、麩小匙二、胡椒小匙一、メリケン粉大匙一、人參少々、セロリ

▲各種野菜のピクルスの製法

材料　筍、玉葱、カブ、胡瓜など、調味料の分量　上等の食酢一升、白砂糖三、四百匁、鷹椒五本位、昧淋少量

書間娛樂時間（臺北）

【午後零時二十分】

モック佃煮の少しばかり風の變つた行進煮

管絃樂（臺北）

【午後八時五十分より】

JFAK管絃樂團

指揮　一條留三郎

今晩のJFAK管絃樂團の演奏もアマチュア・メンバーが加入して絃樂器を多くしての編成で曲は總て輕い味のものばかりである

一、歌劇「淺妻船」の序曲　歌劇の作曲シュレッペグレルの作つた調子の輕快で通俗的な曲である

二、舞曲　ある變化はあり愉快なものである

三、歌劇「黃金の王冠」序曲　此の曲も第一の曲と同樣通俗作曲家シュレッペグレルの作つた調子のいい曲

四、行進曲（音樂、音樂）

▲管絃音樂（一）四重奏（二）獨奏（三）法螺貝（四）打樂器（五）笙獨奏（六）笛獨奏

久し振りのおひろめ演奏會で出演者は今晩で揃る能樂の人はかり、馬場孤蝶、三宅雪嶺、松浦嘉一、佐良、余叔岩の諸氏である

浪花節（臺北のみ）

【午後八時より】

▲浪曲浪花節（東京）

【越の海男鹿】　第一席

諸乾物食料品の仕入は—

（カタログ進呈）

大阪市北區堂島上町二十番地

中山定一商店

王大の儲金

ピツハ

特約店募集

特價提供

多言八無用

五百臺限り

下田製作所

求代理店

ブトウヤニウヤルレ

新特發明

バカ一

羽衣

定價二圓

日本一は日本一デンニクマ

安全排蟲率何より優る

フクニン錠

二十錠　五十錠　一圓　二圓

小學子【恐ろしい幽靈お爺樣の物語】

お子達には藥菜子

フクニンゼリ

M31

小資本で

明記御勿有

絕對特許

ガンサ

月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ

◇特約店募集◇

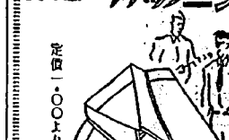
●虫ハ面白イトヨク保レース

●羽衣カバーは御用の

●東京支店　大阪市北區西野田三八

●見陽商會

青寫眞用感光紙



美津濃

初夏！輕快そのもの！

カッターシャツ

スポーツ用にワイシャツ用に

定價一・〇〇より

大阪　美津濃

プンラサアユ　池電サアユ　各種

店理代

社會式株産物井三

掛械機店支北臺

社會式株造製池電蓄湊湯

大阪府下南湊

寫眞說明

（上）早慶ボートレース――隅田コースにて――

（左下）既に完成したオリムピック水泳場に於てダイビング練習中の米國選手

（右上）スタンドのエロ風景　夜來の雨がカラリと晴れた春陽、神宮球場に朝から押しかけた女人フアン、いよ〳〵白熱化して來た明法二回戰に思はずも婦人のつゝましさを忘れた勇敢な聲援振りである

（右下）スカールの岩下孃　スカールの女子ボート選手で呼ばれる。オリムピックを目指して猛練習をおこたるかどうか（寫眞は浩子の海で練習中の岩下浩子さん）

昨九日隅田川コースに於て挙行された復活第三回早慶ボート・レースは午後四時雨ケ濱初舞臺の競漕に號砲スタートし東武鐵橋上流のゴールである三千米のコースに於て勇敢を争った寫眞は向つて右）早大（左）慶應（於言問橋上）

マラソン世界記錄の矢萩君

開東陸上競技豫選――第二日

オリンピック開東陸上競技豫選第二日は三十日午前十時より雨降る神宮競技場に於て開始されたがフル・マラソン競走に於いて應援へAAAの矢萩丹治君が二時間三十一分三十一秒で世界記錄を破り盛喝采を博した（寫眞は矢萩君のゴール入り）

りよたツーポスの夏

散發口臭―散發汗―散發力精

――近著の寫眞ニュース――

土木協會長藤江氏
暴漢に襲はれ負傷

八日臺北競馬の最中、談笑に言ひがかりをつけ

原因は人夫賣込拒絶の怨恨から
犯人は基隆の遊び人
南署で逮捕取調べ中

八日の午後一時頃臺北競馬第一回の興奮は漸く静まり、開催から二回目の第十一回十八番競馬のスタートが切られ觀衆は總立馬に鞭撻を加め人垣に隠れて見えなくなる時、觀覽スタンドの後方に突然「ワーッ」と叫ぶ聲が聞こえ、見ると土木協會長藤江氏が頭から血を流して倒れてしまつた、見ると其の傍には一人の男が藤江氏の上に跨がつて盛んに拳骨を振つてゐる、場内を一瞬にして騒然たらしめた、此の男は基隆の遊び人風の男で、藤江氏が連れの紳士に勧められて十一回目の競馬に某倶楽部から參加した「組」を選定にしての話から互ひに興奮して喧嘩となり

漢文臺灣日日新報

中國委員訪我當局明告 整備引繼撤收區域

我亦承認華官先時行政

七日上海電。共同委員會。中國委員退席後。會卿、約翰兩氏。七日午後三時。訪岡崎世記。官爲四參謀長。正式面告中國特別保安隊五百名。既已整編。豫定兩三日中。更到五百名。引繼日本軍撤收區域。我遼路出撤收前。中國飯知事入飯地行政。亦所承認。按誠討論。四時半辭去云。

八日起在滬皇軍 擬暫凱旋內地

七日上海電。停戰協定既成立。我軍決定逐次凱旋內地。○○○隊○○○隊且爲協定成立後殿初凱旋部隊。又其調遣。八日起實施豫定云。

協定日華文正本 爲華官求改字未成

七日上海電。停戰協定日華文正本。中國一邊。要求數對不爲文字。且改爲戰鬪行爲。或作戰行爲。務臨其字義。仍未完成。八日更協議。如見完成。九日合正式簽印。觀其病狀如何。且更延期云。

調查團訪我總領事 詳聞舊軍閥橫暴

七日吉林電。聯盟調查團一行。七日午前九時半。到吉林。直過日本總領事館。訪石井總領事。歷拜吉敦地方猶軍閥壓迫事件。爲中外官憲指。且以炮烙之刑。加北協助諸事實。一同聞之。大爲同情。非難自收之寡眞。二行午前十一時。過司令部。訪多門中將。再問事變以來作戰行動。及吉敦方面形勢。中將詳細說明。正午、被吉林省代表說明張軍閥時代不善課稅。抵幣濫發。匪賊情況等。相與問答。國民黨排外主義。一行更深認識。午後三時半。赴新京。又圖繼續一行。吉林著以來。調查團。各自行動。以上會見。一切不出只在滿洲國。最重監視之下。異常注目云。

朝鮮人赤黨 陰謀暴露

七日哈爾濱電。調查委員行且來哈。鮮人共產黨陰謀暴露。七日午後一時二十分。逮捕官魁十名。連類之人數十。被拿云。

長官對春日艦 發敘禮電

平塚長官。去七日。對五日出港之運用術練習艦齊日艦長。發出敘謝電報如左。

謝貴艦之來航本島。並祈乘組員一同平安。

而太田垣艦長。亦有謝電如左。

深謝懇電。甚隆在泊中對官民之厚誼。代表乘員一同。深深道謝並祈陛下健康。

市製氷業 議善後策

全島製氷業者。因已被認

三等河野調吉、外二名。等外賞祭石勝外六名（倘賞受高平均得賞者）特等劉昌、黃頭、一等林砥外三名。二等簡榮貴、外四名。三等謝江外三名。等外賞狼、食外二十名。

▲賞上增進者煙草特等蕭金宇、一等楊源土、陳子振二等吳新發、陳樹木三等陳塭、蔡枋、等外二十名（倘賞受高平均得賞者）特等池成、林却、一等劉潤外三名、二等雞、黃萬安熙二氏。副工合長余慶福。酥外七名、等外賞林乾外二十名。

▲酒標陳列發技、曾特等吳朝全、一等藤非介二郎、謝江、二等河野調吉、外二名。三等超振外四名。四等吳新發外九名等。次組合役員任期、由伊藤支局長。指名組合長白非一閒合。

春茶漸出茶館未開 市面閑散價無標準

環境不佳難望好轉

本年春茶買賣。異常遲緩。料花。口下有黃枝花登也。是日市價概略如次。

大葉烏龍種十五圓。普心種十五圓。黃柑種十三圓。以上各係中茶。而時茶種十茶。只售十圓云。

外米輸入本島 米界焦點廿五萬石

接政府許可指令

情報。政臺北而輸入外米加隆、三菱等。七日午前訪問殖產局長于公室聽取意見。並爲陳情。臺內動態真合等云。

機動車 輾傷工夫

基隆市堀江町百三十六番地鐵道線路工夫、城下末喜

日銀正副總裁訪藏相 答申日銀制度改案

八日東京電。土方。深井日銀正副總裁。八日午後。到官邸訪小橋藏相。答藏相所示日銀制度改正案。所答改正主要問題如左。

一、保證限度。據爲十億圓。

一、納附金制度採用。

二、日銀諸問機關。設參與會。

大體即原案承認。惟納附金制度中。細目加修正意見云。

元淡水郡守 寄贈圖書

新竹州警務課長鈴樹忠信

虎尾日糖守衛詰所員 三名毆一鄉漢吐血

其一爲柔道四段猛者

虎尾日糖守衛詰所員。深十二三。貌俯娟好。據警查死者。係昨約三個月。初因不明其爲誰何。且無親認領。故由市衛。市衛爲之埋葬。爲之埋葬。殆後細查死者。爲臺南市花園町二丁目一六九番地。王氏卿寄年。公學校畢。就現代好。初時一般成疑其與六日投河之兩人有關。然竝非是。現其自殺原因。尚在調查中。第市民。以速日投河相機。深望當局所許可其輸入。督府經接到報道。

對輸入商 公平指定 殖產局長談

該輸入若許可。因屬急要殖產局長。而工課長等。去七日會集。或輸入商指定其他協議。而商人一邊之運動。亦猛烈。茲據殖田局長談云。經俱協議後決不偏一部者。蓋臺灣總督府提案之二十五萬石。無條件贊成。抵幣濫發。匪賊情況等。相與問答。國民黨排外主義。一行更深認識。午後三時半。赴新京。又圖繼續一行。吉林著以來。調查團。各自行動。以上會見。一切不出只在滿洲國。最重監視之下。異常注目云。

外米輸入商 訪問當局 聽取意見

本島外米輸入量二十五萬石。因接報六日內指務省四答不妨許可輸入。輸入商中一部巨商。有希望爲一手指定。而開始策動之。

滿洲警隊懷德北方 大敗匪賊且殺其首

七日奉天電。新京西方懷德滿洲警察隊保護北方鎮賊。而於滿家窩棚附近擊退。大敗之。斃匪賊二名。生擒二名。內一名負傷。

滿洲治安先要用武力維持 設一經濟調查機關

日俄衝突雖宣傳不實

田中前駐俄大使滿洲視察談

八日東京電。前駐俄大使田中都吉氏。因芳澤外相所請。半既終。八日午前八時半歸京。車中語人如左。

滿洲國。眞先急務爲治安維持。現在北之事。變以前。匪賊武力撲滅。此際欲鞏固維持治安。爲要增兵。其次鞏固滿洲。國之獨立。而謀其健全之成長。日本與滿洲國。共同援助。必要明確。而望之滿洲國。日本當局之態度。必要一貫。本方針。其財政。完此援滿政策。必要超出黨派。廢止四頭政治。排除國際雜聞。落助行國策。目下急務。既在滿流國治安維持。則團不得不暫爲其中心。滿洲國今後路濟發展。原有種々問題。此際宜集各方面權威。設一超黨派大調查機關。務於滿洲國。設日滿共同調查機關。最近有傳日俄衝突。頻於危機之說。想俄國別無積極。亦不與俄國啓釁。極力避之。日俄不可能終始締結問題也。

臺北二中開校 十週年記念行事

州知事帝大總長等列席

臺北第二中學校。開校十週年記念。去八日午前九時半。在校庭舉行。參列者。知事、校長、及各中等學校長。臺北父兄。及同窓生等。凡三百餘名。列席。河瀨校長。式開會之辭。並言該校之創立。經不少迂廻曲折。得見今日隆盛。次內賀總代陳炳俊氏。起述總辭。開會約半時久式終。十時起。在該校運動場。開運動會。有投槍。投鐵球。競盤。短距離。及距離競走。及右遊戲等。右二十餘番。午後一時盛況裡散會。是日天氣快晴。島人父母。亦多數往觀。又是夜七時起。同窓生。有志。集於稻江江山樓。開記念懇親宴會。然後散會。

大稻埕青年團 講演盛況

聽衆千餘名

大稻埕青年團主開之講演會。去七日午後七時半。開于市內大平公學校講堂。定刻一到。聽衆魚貫而來。殆無虛千餘名。廣大講堂。立錐無地。實由陳青年團長。起述開會辭。次赤羽太平公學校長。就現代青年。許保甲協會長。就自己不可專打自己的算盤。說明服務心得。次下川遙藥公學校長。就婦人如何可進乎。黃青年團社會部長。就跳舞與風紀。蔡滿洲國外交部員。就滿洲國爲何等。各盛揮熱辯。終則映寫活動寫眞。至十時過。始告盛況裡。閉會。

包銀假金環 往贖不遂被捕

高雄州屬山郡爲松庄大埤仔。就被捕經過。及贓物出方法。須知埤圳設施。改良水利。及耕地整理。無織無紀。致重取水之弊。及其他。有益農事改良。

熱湯灌頂 六歲女死亡

嘉義市北門町七丁目十一番地吳屋次女吳氏玉鳳。年六。去六日午後六時。在同町同丁目十四番地黃銀河壯。遊戲中。被黃之妻黃林氏碧。年四十二。誤認熱泉。手其頭上。負大火傷。至同八時死亡。負嘉義署司法係小野警部補接報。急僧刑事數名。赴現場臨驗。即當時有一年約十七八之本島人青年。在附近徘徊中。因即追究。如去六日午後三時頃。今日午後四時半。將上衣一襲。懸於北港街北港人蔡良成精米工場門口。內有只一人之力。恐不能勝。立即呼詰所員阪本及柔道四段之木村氏助力。王仲被倒地之王氏。施在廣告板逸。一方面。川電話通知郡警察課。與本署受持巡查。即時赴現場。立即往實地調查。斯時亦親目發見三名共毆一人。圍毆者皆抱不平。詞述自己經於臺南公園一事。詳細說明。及兩庄長。及兩庄長林進發氏。及元助役胡江楊氏。及記陳隆氏。開始逃散。

由人懸衣中 竊金戒指

北港街新街人鄭執。月三日午後四時半。將上衣一襲。懸於北港街北港人蔡同行於警察課。拉攏其身體。發見賊品。直即留置取調。

臺南運河 再浮女屍

懷孕二箇月

既報去六日朝。臺南運河大日本製氷會社前。有私娼黃氏綢。與某情人盤映。同投運河圖盡。女死。男泅起自盡於臺南公園一事。記者昨十一日午前。再於該處探訪。及兩庄長林進發氏。及元助役胡江楊氏。及記陳隆氏。開始逃散。

臺南南門外 運動場

按六七月興工

臺南市本年重要事業之一。南門外總合大運動場。經當局。著手測量中。大體本月末。可以終了。後終

水道作業苦力 其一盜藏多數爆藥

早已聞風逃脫僅押贓品

嘉義郡番路庄簡口嘉義水道第二取入口工場作業者力中。一串約十名。聞爲新竹人。其中有某甲。盜藏多數之爆藥。近因某乙爲工資口角。密報當道。去四日午前一時。同郡警察課西村司法主任指揮刑事。及司法係員。赴現場開始搜查。然一串皆已自前一日欲歸。早已乘搭自動車逃去。再於該處探訪。及兩庄長林進發氏。及元助役胡江楊氏。及記陳隆氏。開始逃散。

新莊

清潔日程

新莊郡管內。春季大清潔法。決定依左記日程施行九日警盤下轄。三重埔。三重埔。十日。頭前樹林口。和尚洲。三派出所管內。十一日。直轄。賓斗厝。更寮。十二日山腳。二重埔。成子寮。三派出所管內。雨天順延。

送迎盛況

七日林口庄。爲新任庄長吳培標氏。及萬庄長林進發氏。及元助役胡江楊氏。及記陳隆氏。開送迎會於林口庄公會堂。參集者凡百五十名。盛況裡散會。

巡視延期

竹下臺中州新知事。於竹山郡下之初巡視日期。本訂卷月末日。調因種々便宜上。未能實現。故延至而今。近日郡當局。忽接州之傳達。聞易爲來十日云。

粵軍誤沈我軍艦

我憲兵隊。一艦拜前。在場。水冰池等。待完成後。豫定六月下旬。或七月初

大刀會匪謀不軌

等通化日僞人四十一名。豫定八日朝。發通化經柳河。到撫順。七日午後四時。接柳河森山巡查報告。昨日三間堡有百五、六十大刀會匪。占領該地。與附近數百匪賊呼應。且爲不軌。通化日僞之退去。尙多雖云。

中外要電

三將軍谷龍宮佳

白川司令官。植田師團長。野村艦隊司令長。官七日蒞態。皆樂快云。

電光夫人到病床

七日上海電。重光公使夫人。以產後一月之身。自神戶乘上海丸。七日午後三時到滬。官民多數出迎。直入福民病院。慰問公使。

通化日僑且退去

金問坤。孤山子。紅石鎭一帶。大刀會匪猖獗。聞通化日僑。已有半數無意留。

反吉林軍肆梳燒

七日奉天電。據確報。反吉林軍。四日來。進出哈埠東方阿城東部。放火焚燒各部落。阿城居住鮮人百餘名。去之哈埠云。

大溪

竊盜頻聞

大溪街內。近來盜風頗熾。月前被人剪去窓柱入內。盜取金品。以後。該處頻聞。去四日夜半。下街省堂。又被盜去物品。價值二十餘圓。以外街內。亦及十天。竟連八九件。警察署。已探知犯人。尙未入網。正極力偵探中。

部長來巡

新任新竹州蜜谷警務部長。去六日下午四時。偕隨員。到大溪。泊於公會堂。翌早巡視郡役所。及街內各處。正午歸去。

苦力被解雇 挾恨及傷其頭

要於高雄大橋附近唔路

高雄市前金町築港商事會社。苦力姐陳水木。年三十六。去六日午後九時。山鹽埕町新樂園歸途。至高砂町一丁目。路傍。忽被苦力。陳大橋附近。路傍。忽被苦力。陳大橋附近。路傍。忽被苦力。陳大橋附近